

日時	2023年7月14日（金） 16:00～18:00
会場	KSIパートナーズ法律特許事務所 会議室 <a href="http://ksilawpat.jp/access/">http://ksilawpat.jp/access/</a>
内容	<p>KSI知財セミナー第2回</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・日時 2023年7月14日（金） 16:00～18:00</li><li>・セミナー I 16:00～17:00</li></ul> <p>「人為的な取決めを含む発明についての裁判例の検討」 弁理士 鈴木 守</p> <p>【概要】 審査基準によれば、人為的な取決めは「発明」に該当しないとされていますが、昨今のソフトウェア関連発明では、構成要件に取り決めを含むことがしばしばあります。第2回では、発明の本質が人為的な取決めそのものであると判断された例と、ゲームルールが「ゲームの性格に関わる重要な相違点」と判断された例を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー II 17:00～18:00</li></ul> <p>「技術情報の視点からの営業秘密 第2回 秘密管理性」 弁理士 石本 貴幸</p> <p>【概要】 知的財産として権利化だけでなく秘匿化も十分に考慮に入れることで、自社利益に貢献するより適切な知財戦略・戦術の立案が可能となります。このためには、知財専門家として営業秘密についての知見が必要です。今回は、営業秘密の三要件のうち、秘密管理性に対する裁判所の判断事例を紹介します。特に、技術情報は取引先に開示したり、オープンイノベーションによって他社等と共有する場合があります。このような場合には秘密保持契約が必須です。今回は主に秘密保持契約と秘密管理性との関係について解説します。</p>
主催	KSIパートナーズ法律特許事務所 <a href="http://ksilawpat.jp/">http://ksilawpat.jp/</a>
参加費	無料
お申し込み・問い合わせ	<p>件名を「KSI知財セミナー（第2回）申し込み」として、下記メールアドレスにお送りください。 本文には、参加者の「お名前」「所属」を記載してください。 E-mail: <a href="mailto:patent@ksilawpat.jp">patent@ksilawpat.jp</a></p> <p>※会場の都合上、8名にて締め切らせていただきます。</p>



**KSI パートナーズ法律特許事務所**

〒150-0021

東京都渋谷区恵比寿西1-5-8 DIS恵比寿ビル6階

TEL: 03-6455-3679

E-MAIL: [patent@ksilawpat.jp](mailto:patent@ksilawpat.jp)



[ksilawpat.jp](http://ksilawpat.jp)